

3Dアライメントテスターによる正確なタイヤ・ホイール調整に加え、レース経験者が的確にアドバイス。付加価値の高いアライメントサービスの提供に取り組んだ

事業計画名 レース経験者のアドバイス・整備が受けられるカスタマイズ工場への変革

株式会社 LM ADVANCE

取り組みの経緯

自動車の車両メンテナンス、チューニングサービス、車体改造、パーツ販売・取り付けなど、幅広いサービスを提供する。顧客は一般ユーザーのほか、サーキット走行が趣味のユーザーも多いという。スタッフにはレース経験者も含まれる。単なる車両メンテナンスに限らず、車両の改造も行っているのが大きな特長だ。

ここ数年、ライフスタイルの変化などによって若者を中心に車離れが進んでいる。自動車業界を取り巻く環境が激しく変わり、サーキット走行する人々も年々減ってきている。こうした状況を打開する1つの策として、注目したのが足回りだ。さまざまなジャンルがある車体改造は得意分野。服部由英社長は「まだまだ余地がたくさん残っている。今後は足回りセッティングに特化したサービスを目指していこう」と考えたという。



アライメントとは、タイヤ・ホイールを本来あるべき位置に戻すことで、タイヤの向きや位置、車体の傾き具合、バランスなどを含めて調整する

当初、足回りの修理などの最終調整で行うアライメントは社内に設備がなく、外注していた。新たにアライメントテスターを導入すれば、シビアなアライメントを正確に、しかも迅速にできる。顧客のニーズに応え、販路の拡大に取り組んだ。

事業の具体的内容及び効果

足回りセッティングに特化したサービスを提供するに当たり、自動車足回りを機械でアライメントするための「3Dアライメントテスター」を導入。この装置の一番の特長は、3D画像処理により車両の各部位を測定できることだ。

まずは、新規に導入した3Dアライメントテスターの特性を見極めることからスタート。実際に車両の測定やテストを行うことによって、注意すべき点や改良すべき点、料金体系を決めるための時間工数などのデータを収集した。



3Dアライメントテスターは、ホイールに機械を取り付けてカメラで赤外線撮影し、3D処理した画像を見てタイヤの角度や向きなどを調整していく

事業概要

3Dアライメントテスターを導入し、足回りに特化したサービスを提供。レース経験者による的確なアドバイスが受けられる強みを生かし、顧客ニーズに応える優位的なサービス体制を構築

株式会社 LM ADVANCE

〒306-0223 古河市上砂井267-13
TEL.0280-92-7716 FAX.0280-92-7962
http://www.LM-ADVANCE.com
資本金：400万円
従業員数：3名

車両メンテナンスをはじめ、チューニングサービス、クラフトサービス、車体改造、車検・公認車検、パーツ販売・取り付けなどを行うことで、お客の多様なニーズに応える。

しかし、3D計測は赤外線カメラが撮影し数値化しているため、光と風の影響を受けることが分かった。台風や暴風雨時はなるべく避けて、極力店舗のシャッターを閉めるなどし、太陽光と風の入り込みを遮断することで解決した。

また、車両の振動やカメラのずれで正確に計測できないことも判明した。店舗に隣接する車道により、大型トラックなどの走行振動が測定に影響すると思われる、測定・調整をなるべく車の往来が少ない時間帯にすることで、この課題も解決できた。測定状況を変えることで測定時間の短縮やエラーの減少に成功した。

事業成果の活用・今後の取り組み

サーキット走行を行う車両にとっては、足回りセッティングは1ミリのずれでも大きく影響してくるため、特にアライメントが重要になってくる。サーキット走行する顧客は、走る度にアライメントを行う必要がある。お得な会員サービスを設定するなどして、顧客を取り込むためのサービスも充実していきたい考えた。

また、アライメントには、走行時の車両のふらつきやタイヤの片減り防止、燃費向上などの効果がある。サーキット走行を行う顧客のみならず、一般ユーザーにもアライメントのサービスを生かしていきたいという。今後、一部のマニアの間では常識であるアライメントを、一般ユーザーにも分かりやすく説明していく。サービスを迅速化するためにも、ホームページやSNS、雑誌広告などを活用し、広くアラ

イメントサービスをアピールしていく。

現状では口コミのみで広がっているだけだが、当初は月2～3件だったアライメントは現在、月10件ほどに増えている。今後さらに件数を増やして実績を積み重ねていき、顧客への安心感や説得力につなげられたらと意気込む。



一台一台の使用目的に合ったオイル選びから、サーキット走行などの競技車両製作まで、ステージに合わせたクラフトサービス・メンテナンスサービスを提供する

服部 由英さん

株式会社 LM ADVANCE
代表取締役



ここ数年、車離れが大きな課題となっていますが、それでもサーキットで走りたい人や、愛車をカッコ良くしたい人たちはこれからもいなくなると思います。今後もその人たちの入り口となる存在でありたいと思います。